

## ・平成20年度決算の概要

本年度の水道事業経営に当たっては、引き続き配水管等の耐震性の向上と漏水防止を図るため、老朽管等の更新を積極的に推進し、資源としての水の確保と水道水の安定供給に努めるとともに、効率的かつ効果的な事業の運営を図ることにより極力経費の削減に努め、一層の経営の安定化を目指しながら事業を執行しました。

また、施設整備事業については、3ヶ年継続で実施している高円万寺浄水場の急速ろ過施設及び緩速沈澱設備の更新のほか、大迫地区豎沢浄水場テレメータの設置等を行いました。

### ・収益的収入及び支出（事業運営に関する決算）

平成20年度の決算は、1億3千6百万円ほどの純利益となりました。

水需要の縮小化の影響で、団体や工業関係の大口需要が減少し、料金収入の増加が見込まれない中、今後、減価償却費などの義務的経費の増加も見込まれるため、水道料金の適正化及び経営の健全化を図りながら、厳しい状況に対応して参ります。

### 収支の状況（損益計算）

| 収入     |       | 支出    |       |
|--------|-------|-------|-------|
| 給水料金   | 1,840 | 人件費   | 177   |
| 受託工事収益 | 4     | 企業債利息 | 275   |
| その他    | 150   | 減価償却費 | 560   |
|        |       | 動力費   | 51    |
|        |       | 修繕費   | 97    |
|        |       | 委託料   | 172   |
|        |       | 受水費   | 386   |
|        |       | その他   | 140   |
| 計      | 1,994 | 計     | 1,858 |
| 純利益    |       |       | 136   |

(単位：百万円・税抜き)

### ・資本的収入及び支出（建設投資などに関する決算）

平成20年度の建設改良工事は、高円万寺浄水場の施設整備や安全対策事業等配水管整備、鉛製給水管更新整備、老朽管更新事業を昨年引き続き行いました。これは、民間企業の設備投資にあたるもので、お客様に安定的に安全な水を供給するために地震などの災害や漏水事故に備え行なうものです。

### 平成20年度に行なわれた主な建設改良工事

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| ・急速ろ過施設更新工事 外       | 13,145 万円 |
| ・配水管整備事業 (1,255.4m) | 8,144 万円  |
| ・安全対策事業 (6,495.6m)  | 23,427 万円 |
| ・鉛製給水管更新事業 (365.4m) | 1,753 万円  |
| ・老朽管更新事業 (758.6m)   | 4,025 万円  |

資本的収支決算

| 収入    |       | 支出     |       |
|-------|-------|--------|-------|
| 企業債   | 1,321 | 建設改良費等 | 638   |
| 工事負担金 | 61    | 企業債償還金 | 1,352 |
| その他   | 34    |        |       |
| 計     | 1,416 | 計      | 1,990 |

(単位：百万円・税込み)

収入額が支出額に不足する額 574 百万円は、損益勘定留保資金等により補てんしました。

貸借対照表

|         |        |         |        |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. 固定資産 | 18,040 | 4. 固定負債 | 0      |
| 2. 流動資産 | 2,017  | 5. 流動負債 | 111    |
| 3. 繰延勘定 | 0      | 負債合計    | 111    |
|         |        | 6. 資本金  | 19,371 |
|         |        | 7. 剰余金  | 575    |
|         |        | 資本合計    | 19,946 |
| 資産合計    | 20,057 | 負債・資本合計 | 20,057 |

(単位：百万円・税抜き)

決算に関するお問い合わせは、業務管理課業務係まで。